

Original Dixieland Jazz Club 26-6

『HAPPY 126TH BIRTHDAY TO GEORGE LEWIS』

「ジョージ・ルイス 生誕126年の祝い」

2026年7月12日(日) PM2:00~4:00 「ニューサントリー5」

会費 2,500円 (1ドリンク付)

ジョージ・ルイス・プレートタイプ・似顔絵付バースデーケーキをお願いしています。
皆様に一口食べて頂ける様に準備しています。

予約・お問い合わせ ODJC事務局 ☎06-6911-2531 クチバ迄

出演: Main クラリネット・プレイヤー 加藤平祐 保田貴秀
福田恒民(Tb) 川合純一(Bj) 松本竜成(P) 樋口俊哉(Bs) 小林昇治(Ci)
ニューオリンズ・レッド・ピーンズ ニューオリンズ・フォーティーズ



【ジョージ・ルイス】(1900年7月13日 ニューオリンズ生~1968年12月31日 ニューオリンズで没)

野口久光 著 キングレコードより発売CD【ジョージ・ルイス In 東京 1963】ライナーノーツ(1985年)から抜粋。
初期のニューオリンズ・ジャズ界からは、多くのすぐれたクラリネット奏者が輩出しているが、ジョージ・ルイスは他のどのクラリネット奏者とも違った独自の奏法、スタイルを築いていた。ルイスを日本に迎えて目のあたりに聴けた事、誠実で心温いルイスその人に接する事が出来た喜び、感銘は忘れる事が出来ない。ルイスは日本のファンの熱狂、温いもてなしに応じて三回来日したが、彼を敬愛するアマチュア、クラリネット奏者、河合良一君の率いる「ニューオリンズ・ラスカルズ」という後継者を作り、このグループが20数年(注・本年で65年)にわたってルイスのスピリットを演奏に生かしているのも素晴らしい。

ある人達が古いと思い込んでいるジョージ・ルイスのジャズには素朴ではあるが純粋な美の追求、ヒューマンな温かい心が脈打っていて我々に大きな喜びと感銘を与えずにおかない。